



昨年の火災防御訓練の様子（彦根城天守前広場）

## 文化財を火災から守ろう

### 1月26日は文化財防火デー

昭和24年(1949)1月26日、国宝の法隆寺(奈良県斑鳩町)金堂から出火し、1300年の歴史を持つ日本最古の壁画が焼失しました。

以後、二度とこのような事件を起こさないよう、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、多くの人に文化財を守り、大切にすることを養ってもらう運動が始まりました。もともと、空気が乾燥しがちな1月、2月は、1年のうちで最も火災の発生しやすい時期です。

### 彦根城で火災防御訓練を実施

消防本部(署)・消防団では、文化財防火デーの前日にあたる1月25日(土)9:00から、彦根城を中心に火災防御訓練を実施します。また、併せて国宝、重要文化財等に指定されている建造物などの査察を実施します。

貴重な文化財を火災などの災害から保護し、後世に伝えていくためには、一人ひとりが文化財に親しみ、大切にすることを必要です。

火の元にじゅうぶん注意し、文化財を守りましょう。

# 消防出初式

市の消防職員・消防団員580人と、はしご車、救助工作車など消防車両35台、消防団バイク隊のバイク16台が出勤し、消防出初式が行われます。どうぞご見学ください。

日時 1月8日(水)午前10時30分  
～正午

場所 彦根城大手前公園(金亀町)

内容 訓練、分列行進、車両行進、彦根鷹保存会によるはしご演技、幼年消防クラブ員のご見学



昨年の出初式の様子

はしご演技  
車両行進

防火演技、一斉放水など

問い合わせ先 消防本部消防

総務課 03314番



## 家庭の防災対策のポイント

### 家族みんなでチェック!

- 家具の転倒防止
- 照明器具などの落下防止
- プロパンガスボンベの固定
- 火気のそばに燃えやすいものを置かない
- 非常持ち出し品の準備と点検
- 消火器の場所
- 避難経路、避難場所
- 家族一人ひとりの役割分担
- 家族相互の連絡手段



平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災。被災地では、さまざまな分野でのボランティア活動や住民の皆さんの自主的な活動が重要な役割を果たしました。

こうした活動に対する認識を深めるとともに、自然災害への備えの充実強化を図ることを目指す。

防災会の設置についてのお問い合わせは、消防本部警防課 03337番へどうぞ。

## 不意に襲う大震災

…そんなとき、地域の助け合いが力になります

1月17日 防災とボランティアの日

1月15日～21日 防災とボランティアの週間

この機会に、地震などによる被害を最小限にとどめるため、正しい知識と対処方法を身につけ、災害に強い我が家、災害に強い地域づくりに努めましょう。

地域で防災会を結成しましょう

不幸にして災害が発生したときには、地域の皆さんの協力が重要な役割を果たします。

防災会は、自治会などを基盤に設置されるものです。それぞれの地域の実情に合った防災会を組織し、地域コミュニケーション活動の一環として取組を進めましょう。